# 能代厚生医療センターの精神科病棟閉鎖について

令和８年９月１４日
障　害　福　祉　課

１．概要

能代厚生医療センター（以下「能代厚生」という。）が、深刻な看護師不足を理由に、令和８年９月末日に精神科病棟（病床数４５床）を閉鎖する。

２．秋田県医療保健福祉計画に与える影響と対応等

（１）該当箇所

各論編

第１章 いつでもどこでも受けられる医療体制づくり

第２節 ５疾病・６事業及び在宅医療の医療体制

５ 精神疾患

【多様な精神疾患等ごとの医療提供体制】

「11 精神科救急」及び「12 身体合併症」

（２）影響と対応等

| | | 11 精神科救急 | 12 身体合併症 |
|---|---|---|---|
| 影響 | | **地域拠点病院**は大館市立総合病院１箇所のみとなり、能代厚生が対応していた能代山本、北秋田地域における精神科救急患者の受診先に影響が生じる。 | **身体合併症対応施設**は大館市立総合病院１箇所のみとなり、能代厚生が対応していた能代山本、北秋田地域における身体合併症患者の受診先に影響が生じる。 |
| 課題 | | 能代山本、北秋田地域における精神科救急、身体合併症患者の受診先の確保 | |
| 令和９年３月までの対応（案） | 外来 | 能代厚生が外来対応を継続 | |
| | 入院 | 県央圏域の輪番病院が入院対応を担う方向で調整中 | 秋田大学医学部附属病院等が入院対応を担う方向で調整中 |
| 令和９年度以降の課題 | | ・現在、能代厚生には精神科常勤医が３名いるが、来年度以降、常勤医の減員が見込まれていることから、精神科救急患者の外来対応の継続が困難である可能性がある。<br>・今後、地域医療構想の中でも対応を検討していくが、県北医療圏のみでは医療体制がまとまらない懸念があり、精神科医療については検討の枠組みを調整する必要がある。 | |